

市場から世界をみれば

ISG 情報システム株式会社 大谷 淳一



伝子（汚れていない遺伝子）を必要とする。食糧のなくなる時代に勝ち残るためには、爆弾や銃よりも重要なことがある。それは、「食糧の元の種子」である原種や野生種の確保、そして種子にまつわる特許の確保である。

それでは、今現実にかけて交配を繰り返して、時には偶然の力も借りながら、食用に適する新しい品種を創造してきた。ところが、科学者たちは、人類が1000年かけてやってきたことを、わずか1年で成し遂げられるようにした。遺伝子組み換えテクノロジーである「モンサント」の歴史を振り返ると、除草剤をばらまいた。除草剤は複数の業者が納入

モンサント社は、したが、モンサントの除に使用すれば、雑草だけ1901年、独学で化学の知識を修めたジョーン・フランシス・クイーニーによってミズーリ州セントルイスに設立された。当初はドイツから移入した技術で人工甘味料サッカリンを製造した。一九二〇年代に硫酸と各種化学薬品の製造会社となり、1940年代には

第12回「遺伝子組み換え種子戦争」①

アメリカの化学企業の上位に名を連ねるまでになった。1929年、悪名高い化学物質PCB（ポリ塩化ビフェニール）をスワンケミカル社が開発。後にこの会社はモンサントに買収され、PCBの権利はモンサント社に移

アメリカの化学企業の上位に名を連ねるまでになった。1929年、悪名高い化学物質PCB（ポリ塩化ビフェニール）をスワンケミカル社が開発。後にこの会社はモンサントに買収され、PCBの権利はモンサント社に移

アメリカの化学企業の上位に名を連ねるまでになった。1929年、悪名高い化学物質PCB（ポリ塩化ビフェニール）をスワンケミカル社が開発。後にこの会社はモンサントに買収され、PCBの権利はモンサント社に移

【略歴】

1957年北テイニング、セミナー、業

海道美唄市生まれ。85年、務改革、講演を各地で行

食品管理、生鮮管理のシ

システムを開発する情報シ

業者や食品製造会社、卸

卸業者向けのコンサル